



AIと協働ロボットで検査時間を短縮

AIと協働ロボットを活用した画像検査システム

技術分野分類 1202：知覚情報処理

技術キーワード 2：画像情報処理

産業分類 G39：情報サービス業

内容	概要	カメラで撮影した画像を AI で解析し、部品に溶接されたナットの有無や向きの不具合を自動判定する画像検査システムを開発した。協働ロボットと組み合わせることで、搬送と検査を自動化した。
	従来技術・競争技術との比較 (優位性)	複数のカメラと照明を連動させることで、大型ワークや表裏両面を対象とする検査にも対応が可能である。さらに協働ロボットと連携し、搬送と検査を自動化することで、作業者の操作なしで検査が可能である。
	本技術の有用性	従来、作業員が行っていたナットの有無や向きの確認を自動化することで、検査時間の短縮と作業負荷の軽減ができる。さらに、AI による客観的な判定により、検査品質のばらつきを抑え、安定した品質管理と省人化を実現できる。
関連情報 (図・表・写真等)	<p>不具合判定結果</p>	
適用可能製品	部品の有無判定が必要な製品	
技術シース保有者	氏名 所属・役職	内野義友輝 情報技術部
技術シース照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	岐阜県産業技術総合センター 0575-22-0147 / 0575-24-6976 soudan@gitec.rd.pref.gifu.jp

■知的財産 無

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2025 年 11 月 18 日